

野菜の生育状況及び価格見通し（平成27年9月）について
（東京都中央卸売市場における主産地及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類 (だいこん及びにんじん)	だいこんは、6月中旬以降の少雨の影響に伴う肥大不足等が発生。 にんじんの生育は順調。
葉 茎 菜 類 (はくさい、キャベツ等)	キャベツは、8月上旬の降ひょうにより、葉の損傷等が発生。 はくさい、ほうれんそう、ねぎ及びレタスの生育は順調。
果 菜 類 (きゅうり、なす等)	生育は順調。
土 物 類 (ばれいしょ、さといも及びたまねぎ)	ばれいしょ及びたまねぎの生育は順調。 さといもは、九州の産地において、6月上旬から7月下旬にかけての長雨に伴う病害が発生。

（各論）

品 目	主産地 ※ ()書きは 昨年9月の 入荷シェア	今 後 の 生 育 及 び 出 荷 見 通 し	価格見通し (平年比)	
			9月前半	9月後半
だ い こ ん	北海道(64%) 青 森(32%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前月は、<u>北海道の産地</u>において、6月中旬以降の少雨の影響に伴う肥大不足等が発生したことから、<u>出荷数量が平年を下回ったため、価格は高値で推移。</u> ・ 9月前半は、<u>北海道の産地</u>において、8月中旬以降の降雨により生育は回復傾向であるものの、<u>肥大不足等の影響が残ることから、出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> ・ 9月後半は、<u>北海道の産地</u>において、生育の回復に伴い、<u>出荷数量、価格ともに平年並みに回復する見込み。</u> 	高値水準 で推移	平年並み に回復

にんじん	北海道(98%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道の産地において、生育が順調であることから、出荷数量、価格ともに<u>平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
はくさい	長野(86%) 北海道(9%)	<ul style="list-style-type: none"> 前月は、<u>主要な産地</u>において、<u>8月上旬の降ひょう</u>により、<u>葉の損傷等</u>が発生したことから、<u>出荷数量</u>が平年を下回ったため、<u>価格は高値</u>で推移。 9月は、<u>主要な産地</u>において、<u>8月上旬の降ひょうの影響</u>からの回復が見込まれることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並み</u>で推移する見込み。 	平年並み に回復	平年並み で推移
キャベツ	群馬(78%) 岩手(12%)	<ul style="list-style-type: none"> 前月は、<u>関東の産地</u>において、<u>8月上旬の降ひょう</u>により、<u>葉の損傷等</u>が発生したことから、<u>出荷数量</u>が平年を下回ったため、<u>価格は高値</u>で推移。 9月前半は、<u>関東の産地</u>において、<u>出荷数量、価格ともに回復傾向</u>であるものの、<u>8月上旬の降ひょうの影響</u>が残ることから、<u>出荷数量</u>が平年を下回るため、<u>価格は平年を上回る</u>見込み。 9月後半は、<u>関東の産地</u>において、<u>生育の回復</u>に伴い、<u>出荷数量、価格ともに平年並みに回復</u>する見込み。 	高値水準 で推移	平年並み に回復
ほうれんそう	群馬(28%) 栃木(21%) 茨城(17%) 岩手(13%)	<ul style="list-style-type: none"> 関東の産地において、<u>生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並み</u>で推移する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
ねぎ	青森(28%) 北海道(15%) 秋田(14%) 茨城(12%)	<ul style="list-style-type: none"> 東北及び北海道の産地において、<u>生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並み</u>で推移する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
レタス	長野(81%) 群馬(11%)	<ul style="list-style-type: none"> 主要な産地において、<u>生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並み</u>で推移する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
きゅうり	福島(30%) 岩手(12%) 秋田(11%)	<ul style="list-style-type: none"> 東北の産地において、<u>生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並み</u>で推移する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移

なす	栃木(30%) 群馬(27%) 茨城(23%)	<ul style="list-style-type: none"> 関東の産地において、生育が順調であることから、出荷数量、価格ともに<u>平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
トマト	北海道(18%) 千葉(18%) 青森(16%) 福島(15%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道、関東及び東北の産地において、生育が順調であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
ピーマン	茨城(32%) 岩手(32%) 福島(10%)	<ul style="list-style-type: none"> 9月は、産地が東北から関東に切り替わる時期。 前月は、東北の産地において、定植後、5月下旬以降の少雨の影響に伴い、樹勢が低下したことから、<u>出荷数量が平年を下回ったため、価格は高値で推移</u>。 9月は、東北の産地において、8月中旬以降の降雨により樹勢が回復傾向であることに加えて、後続の関東の産地において、<u>生育が順調</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 ただし、9月の出荷分は、東北から関東への産地の切り替わりの状況に留意する必要がある。 	平年並み に回復	平年並み で推移
ばれいしょ	北海道(96%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道の産地において、生育が順調であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
さといも	千葉(66%) 宮崎(17%)	<ul style="list-style-type: none"> 9月は、九州の産地において、<u>出荷が終了</u>する時期。 9月前半は、関東の産地において、生育が順調であるものの、九州の産地において、6月上旬から7月下旬にかけての長雨に伴う病害が発生したことにより、<u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み</u>。 9月後半は、関東の産地において、天候が順調に推移し、<u>十分な降水があれば、出荷数量、価格ともに平年並みに回復</u>する見込み。 	高値水準 で推移	平年並み に回復
たまねぎ	北海道(89%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道の産地において、生育が順調であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移